

殺虫剤
ディアナSC
スピネトラム水和剤

令和6年9月11日付けで以下の適用拡大が登録されました。

【変更内容】

- ・作物名「稲」に使用方法「無人航空機による散布」を追加する。
- ・作物名「こまつな」に適用病害虫名「ハクサイダニ」、希釈倍数「2500倍」を追加する。
- ・作物名「かんしょ」、「ブロッコリー」、「たまねぎ」および「ねぎ」に使用方法「無人航空機による散布」を追加する。
- ・作物名「にんにく」に適用病害虫名「ネギコガ」を追加する。
- ・作物名「にら（花茎）」に適用病害虫名「ネギコガ」、希釈倍数「2500倍」を追加する。

【変更部分】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ｽﾍﾟｰﾙ ｵﾌﾞ ｵ
-----	--------	------	------	------	---------	------	---

次頁へ続く

前頁より続く

【変更部分】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ｽﾍﾞｰﾙ補正を含む農薬の総使用回数		
ブロッコリー	ｱｼﾞﾐﾀﾞ類 ｳﾊﾞﾞ類 ｱｵﾓｼ ﾁﾀﾊﾞｺｶﾞ ｺｶﾞ ｼｵｲﾂﾓｼﾞﾖﾄｳ ﾊｲﾏﾀﾞﾗﾉﾒｲｶﾞ ﾊｽﾓﾝﾖﾄｳ ﾖﾄｳﾑｼ	2500～ 5000 倍	100～300 L/10a	収穫前日 まで	2 回 以内	散布	3 回以内 (定植時までの 処理は1 回以内、 定植後は2 回以内)		
	ｱｵﾓｼ ｺｶﾞ ﾊｽﾓﾝﾖﾄｳ	48 倍	1. 6L/10a			無人航空機 による散布			
		96 倍	3. 2L/10a						
たまねぎ	ｱｼﾞﾐﾀﾞ類 ｼｵｲﾂﾓｼﾞﾖﾄｳ ﾁｷﾞﾊﾔｸﾞﾘﾊﾞｴ ﾊｽﾓﾝﾖﾄｳ	2500～ 5000 倍	100～300 L/10a			散布	2 回 以内	2 回以内	
	ｱｼﾞﾐﾀﾞ類 ﾁｷﾞﾊﾔｸﾞﾘﾊﾞｴ	48 倍	1. 6L/10a			無人航空機に よる散布			
		96 倍	3. 2L/10a						
ねぎ	ｱｼﾞﾐﾀﾞ類 ｼｵｲﾂﾓｼﾞﾖﾄｳ ﾁｷﾞｺｶﾞ ﾁｷﾞﾊﾔｸﾞﾘﾊﾞｴ	2500～ 5000 倍	100～300 L/10a			散布		2 回以内	2 回以内
	ｱｼﾞﾐﾀﾞ類	48 倍	1. 6L/10a			無人航空機に よる散布			
		96 倍	3. 2L/10a						
にんにく	ｱｼﾞﾐﾀﾞ類 ﾁｷﾞｺｶﾞ	2500～ 5000 倍	100～300 L/10a			散布			
にら(花茎)	ﾁｷﾞｺｶﾞ	2500 倍							
	ｱｼﾞﾐﾀﾞ類	2500～ 5000 倍							

次頁へ続く

前頁より続く

使用上の注意事項の変更

【変更事項】

- ・ ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
 - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにすること。無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないこと。

【追加事項】

- ・ 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ること。
 - ①散布は各散布機種 of 散布基準に従って実施すること。
 - ②散布にあつては散布機種に適合した散布装置を使用すること。
 - ③散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
 - ④散布薬液の飛散によって自動車やカラートタンの塗装等に影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意すること。
 - ⑤散布終了後は次の事項を守ること。
 - 1) 使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄すること。
 - 2) 機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。
- ・ 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意すること。
- ・ 浸漬後の薬液は、河川等に流さず、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。

住友化学株式会社